明治四十年二月三十日第三種郵便物認可　（毎月二回発行）　月曜及祭日の翌日休刊　明治四十三年八月廿七日　第四百九十三號（一）

京城新報

明治四十年三月紀元二千五百七十年
本紙定價（▲一枚金二錢▲一ヶ月前金壱圓▲三ヶ月前金貳圓▲六ヶ月前金三圓▲壱年前金六圓▲郵税及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金（▲五號活字十七字詰一行一回金壱十七錢▲雇報・傳聞・廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢）
發行兼編輯人　南木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通（電話六〇二）
發行所東城新報社

人の一生は重き荷を負ふて遠き路を行くが如し急ぐ可らず

雜錄

漢城より

（二十二日）　北韓山生

▲婦女輩の「恐ふに耻辱し」と言ふ事なり「恐辱」を吾等謂らく恐辱は寄き敵なり然れども恐辱は偏性にして始めて要すべき事に非らず、爾の時に際りて之れを恐ふの勇氣あらば、恐らくは惰を貽すには至らざるべし、恐辱の寄きは即ち爾の逃に在り。

▲「恐ふに耻辱し」といふは之れを一面より見れば外侮を無防する事ともなる也、即ち辱を未然に禦ぐ也、甚だ行ひ易からざる事なれども、吾等の坐臥常住之れを策とせば虞幾ば悔無からんか。

▲例すれば吾等は朝鮮に對して能く恐べきも、遠き過去は說く必要無し、最近に於て寒に能く「恐ふべく」努力せり多く云ふ迄も無し、我國朝にして恐び他はざりせば、果して些の侮を今日に貽さゞりしならんか疑はし。

▲露骨に云へば、吾等言論の機關に携はる者の近狀に見よ、世人と共に甚だ能く恐べりしに非らずや、恐びて而して終に耻無きを今日に於て證し得たるに非らずや。

▲心無き者は吾等の能く恐ふ事を以て耻辱としたりしが如し、而かも我紙が恐ばざるべからざる理由もて、恐びて耻無かるべしとの所信を發表するや或者の如きは嘗に、而かも公然嘲謗を云加へたりし也。

▲吾等は信ずる處無くして恐ぶことを他に强いざるが如く、自ら亦敢て之を爲さず、故に今日に於て下の言を爲す其の喜に堪へず「我が紙は能く恐びし」と。眞に、恐ふに耻は莫かりけり。

▲昨雷雨到る、無上に心地好かりしが吾等設し野地に在つて之れに遇はゞ定めて驚きもしたりしならんが、其前夜來何と無く蒸暑くして、雷雨あれかしと祈りし吾等に取りては正に嬉しかりき、天時、人事サテモ相似たる昨日今日カナ。

本年の鯖漁況（下）

（高橋水産技師調査）

▲各縣の出漁者　各縣出漁者を細別すれば福岡六組、佐賀二組、愛知一組、島根一組、香川一組、靜岡一組、大分一組、釜山一組にして計五十組一組人員平均四十人位なる故都合二千人なり其需要品は運搬船にて內地より供給する物もあれど多くは釜山馬山長承浦と統營にて購入せるが如き各出漁者中にて一番は香椎氏の三〇〇、〇〇〇尾二番は千葉村の一七八、〇〇〇尾なり

▲漁業上の缺點　千葉は鰯網を改造して使用したるにより目合細く纖業に困難なりしよし又或る縣の如きは目合は適當なりしも海丈け不明にして適合せざりし爲め魚群を逸したりとの事なり

▲漁獲物の運搬と販賣　巨濟より南海に至る外海は網丈け五十三尋位が適當にて目合は五節なれば充分なるべし

▲漁獲物の運搬と販賣　運搬船の種別と船數は滿船百噸以上三隻、二十噸以上一隻、石油發動機船三隻、十噸未滿十一隻、帆船百二十隻ありて仕向先は其平均手取り高は一錢六厘なるが如し

▲販賣價格と手數手間賃　漁獲品は冲合にて各運搬（出買）船に販賣したる者も有之れ市場にかけたるものとの二樣ありて高値一尾五錢四厘安値一尾一錢五厘なるが如し

生魚の日本送は永代と運賃に一尾一錢五厘を要し鹽切（日人向背割り韓人向は腹割り）は割賃一厘（鹽物は割手の所得なる）塩代五厘より七厘迄なれば、よろし此外沖鼓入札は手數二部を取る定めにてありしが中には相對に取引したる者もありて是等は好成績を收めたりと曰ふ

▲鹽物の運搬と販賣　釜山馬山統營の外內地送りは沖合より直ち博多下の關に航送せり其內博多には大概鹽切りと爲したり釜山馬山統營へ送りし物も多くは鹽切りとなし各地へ移出したる樣にて中には鹽切の儘貯藏し置き舊盆韓人の需用に際し賣出したる者もありて是等は好成績を收めたりと曰ふ

▲漁獲物の運搬と販賣　漁獲品は冲合にて各運搬（出買）船に販賣したる者も有之れ市場にかけたるものとの二樣ありて高値一尾五錢四厘安値一尾一錢五厘其平均手取り高は一錢六厘なるが如し

生魚の日本送は永代と運賃に一尾一錢五厘を要し鹽切（日人向背割り韓人向は腹割り）は割賃一厘（鹽物は割手の所得なる）塩代五厘より七厘迄なれば、よろし此外沖鼓入札は手數二部を取る定めにてありしが中には相對に取引したる者もあり、からざるし特に本年は不意の大入にて網場及び釜山馬山統營にても鹽品切れとなり價格非常に昂騰し最初六十錢位の物後には一圓三四十錢を唱ふるに至り鹽切は高値に當たるも盆迄持越したる商人は一尾七錢六厘の取引なき有り平均六錢二厘強に買行たるよし

高橋技師曰く本調査は神戸博士の殖民視察に同行したる序を以てザット取調べたる者なれば其旨特記し置くべし（完）

清國重要の問題

清國に於ける外交重要問題と云ふべき事は英米佛獨に關する粤漢川漢借款問題を初めとし英米の錦愛鐵道、蒙逸の山東鐵道、布國の奧門境界、露國の豪古伊型侵入問題、其他米國に對し交渉を要すべき或重要事件あり日本に對しては鹽順炭坑並に同地警察撤回問題其外瀋洲に於ける二三の交渉事件あり目下各國公使は戰北河に避暑中なるを以て今秋に至らば各問題は一齊に交渉開始

一度召し上ると喜味を忘れられぬ　ミュンヘンビール

退韓記（二）

勸韓農生

柳兄足下、那く申さば貴社長より、又たコヽの島國根性者めが抔との御叱りも有之べけれど、實際八年間も故國を離れ久し振りにて六連島を眺め候時は何とも云ひ知れぬ嬉しさが胸に浮び候、只だ此の時は前途の心配や行先きの事抔一切忘却仕り故る里懇ひしさの餘り覺ゑず嬉し涙が先きに立ち申候

と合はせし時計が三十分間遲れ、之を直して新橋ゆきの滿車に乘り候ときは今迄朝鮮の廣軌なるに引換へ、是より鐵道は狹軌なる上客室の見をばらしき

ことも話にならず、うの上いろ〳〵の中に車を軋しらせ、尾の殿と發せし頃暮色迫りて、永き日足も、岡山にてトップリと暮れ果て、折り〳〵車の駐

し時、抔、車窓の外は雨の音のみ高く候ひき、

一人殿の徒れ〳〵なるまゝ給仕を呼び櫻正宗を命じ、暫し獨酌を傾くる程に、イヤとはなしに日はまどろみ候ひしが、短か夜の明け易くして臥すかとすれば、驛夫の「名古屋〳〵」と呼ばるに目を醒まされ、逸りを眺むれば、東の空は早や白らみ渡れり、夫れより滿車の濱名湖畔に出でし頃、日は全く東天に出でし、雨も既に歇り、其の昔「見て過ぎ難し」と歌に殘りし濱名の橋の朝ぼらけ、扨ては辨天島の奇勝抔、沒風流なる小生にもいと哀れを深からしめ申し候、

講談

大岡政談第五十八回

越後傳吉

巡堂陵南講

ソコデ何奴れとなく旗立の支度、夜に入りましてからチャンと用意が調ふた庄「ちやーア阿父さん、これでね快別を

庄「アヽ、乃公が方は心配するな　庄廳「ハイ　庄「先刻も云つた通り奴々も健康で居て呉れ、宜いか庄廳「ハイ……阿母アヽ、マア切窟阿父さんと一緒に機嫌好う暮して呉んなさい、早「庄廳どんや、不東なた梅ちやが宜う賴みましたぞ　庄廳「宜うがすた梅サア行かう……　阿母アヽ、それぢやア阿父アんもね健康で……　庄「ムゝれ梅や健康で行けよ庄左衛門も流石に親子の情愛でホロ〳〵と涙を流す、た早も共に涙を拭きながら早「た梅や、庄廳どんの打遣の中にれ前の何時の持病の藥が入れてある、寢冷をしないやうに氣を注けて行て呉れ、宜いか、妻の戸をがら〳〵と開けて老人夫婦が見送つて呉れました、庄廳とれ梅の二人は互ひに手を取合ふて　庄廳「をれぢやア、親父さん阿母アヽ……　梅「阿母アヽ、阿父さん御機嫌よう　二人「機嫌よう　庄「ムゝ、それぢや梅サア行かう……　庄廳「ハイ　梅「阿父アんもね健康で……　庄「ムゝれ梅や健康で行けよ庄左衛門も流石に親子の情愛でホロ〳〵と涙を流す、た早も共に涙を拭きながら早「た梅や、庄廳どんの打遣の中にれ前の何時の持病の藥が入れてある、寢冷をしないやうに氣を注けて行て呉れ、宜いか、妻の戸をがら〳〵と開けて老人夫婦が見送つて呉れました、庄廳とれ梅の二人は互ひに手を取合ふて　庄廳「をれぢやア、親父さん阿母アヽ……　梅「阿母アヽ、阿父さん御機嫌よう　二人「機嫌よう　庄「ムゝ、それぢや

第493号　1910. 8. 27.

東京電報

▲**救恤金御下賜**　殿下は今回の洪水被害各府縣に對し夫々救恤金御下賜わらせられ向被害激甚地には又々侍從職を御差遣相成たり

▲**清國皇族御着**　清國皇族載洵殿下の一行は今二十六日長崎港へ御安着海軍よりは淺間、笠置の二艦を同地に回航し歓迎の意を表せり殿下は夜長崎に御一泊あらせらるゝ筈にて官民の歓迎盛んなり

▲**首相と記者團**　桂首相は各新聞通信社の代表者を官邸に招き時局經過の概要を漏らし尚は發表後に於ける祝賀會開催等に關し注意する處ありたり(同上)

▲**水害狀況伏奏**　今回水害地及び箱根に狀況視察の爲め御差遣の日野西侍從は參内復奏する所あり(同上)

▲**水害孤兒收容**　今回の水害に就き一府十七縣に亘り多數の孤兒を生じたるが西本願寺に於ては岡山に經營せる孤兒院外三十二箇所に六百名を收容する事に決定せり

▲**韓國沿岸貿易**　韓國の沿岸貿易は列國に對し開放し居りたるも我國は新條約に基き之れを禁止すべきも或形式を以て事實は保留すべしと(同上)

▲**陸軍將官更迭**　第四師團長土屋中將は二十六日を以て定期年限滿了に付き大將に昇進後備役仰付られ第十二師團長淺田中將其後任に第十師團長安東中將第十二師團長に親補せられ臺灣第一守備隊司令官及小泉少將に昇任の上第十師團長に歩兵第五聯隊長歩兵大佐野島忠孝氏少將に昇進の上臺灣第一守備隊司令官に補せらるゝ事に決定し本日發表の筈なり(同上)

▲**公債發行條件**　既電の如く政府は時局解決後特種の公債を發行する事に決定し近日緊急勅令を以て發布せらるゝ筈にて其條件は左の如し(同上)

一、特種公債は三千万圓を限り發行する事

二、該公債に對し年五分の利率を附する事

三、据置期間を五年とし償還期間は五十箇年以内に隨時償還する事

四、公債は凡て記名式にして其所有者は他人に對し貸買、與質又及び擔保に供する事を得ず但し家督相續人に讓與するは此の限りにあらず

▲**横濱市長當撰**　横濱市長選擧は緊急市會を開きて擧行せるが桂首相の推薦による現長崎縣知事荒川義太郎氏當撰し年俸一萬二千圓と決す(同上)

▲**長與博士の授爵**　醫學博士長與稱吉氏に對し亡父專齋の勳功に依り男爵を授けらる(同上)

紐育電報

▲**ル氏西部遊説**　ルーズベルト氏は明日より西部蕃州遊説の途に上る筈なるが其和黨叛逆運の政治主義は氏によりて公表せらるべしフェーハナマイル州地の勞働に從事する數百人の韓人山奥に集合し密議し二日間休業せるが不穩の擧動ある模樣なり(同上)

▲**日本醤油需要**　米國に於る日本醤油の需要は一昨年四十万圓なりしが昨年は六十万圓に達し本年は益其の輸入額を增加する實況也中央亞米利加ニカラグワ國革命軍は首府マナグワを占領しエストラザ將軍は大統領を宣言しマナグワ將軍を捕獲せり(廿六日)

地方電報

▲**平壤新聞の停止**　平壤新聞は治安に妨害ありと認められ本日發行停止を命ぜられたり(廿六日平壤發)

韓國

▲**寺内邸の茶話會**　寺内統監は二十六日午後四時より在京の新聞通信社長並に特派員を官邸に招待せられ先づ山縣副統監の挨拶並に一場の談話ありたる後別室に於て饗宴を開かれ一同盃を上げて正副統監の健康を祝したり詳細は後報すべし

やまと新聞事件

やまと新聞社が當地支局をして不法の出版物を配付せしめたる件は其後南部警察署に於て訊問中なるが愈々其事實判明せるを以て當局者は出版法違反の行爲として該筆主畑尾鍵順、藤澤治三郎氏を告訴し檢事局へ送致せりと

梅博士の逝去公表

昨紙所報の梅博士は藥石効なく遂に二十五日午後一時逝去されたる旨公表せり遺骸は火葬に付し東京に送還する筈なるが博士の門下生及舊知友の人々は一昨日來天眞樣に集まり萬端の手配に力め居れり

風紀振肅の要義

近く猛烈なる風紀取締は殆ど絶對的にして尚は進んでは陰微非行の媒介者たる待合業をも根絶せしめんの意向なりとか而して今度の擧は單に風紀清淨に止まらず其最大要義は堅實なる社會を構成するに在り由來居留氣質とも稱すべき輕佻浮薄の風は厳然として今尚ほ蔓延せるのみならず今後益助長せられんとするの風あり是れ擧國するに地方的關係よりして各個自戒の念に乏しく從て社會觀念の稀薄するに由るとは云へ是等惡風を助促せしひる關係調査の力與つて力あるなり故に先づ是が最大禍根たる醜業者の横行を杜絶し輕浮なる居留地間の惡風を刈除すると共に質實なる氣風を涵養し以て健全なる社會の發達を期するにあり云々

横濱電報

▲**鹽田使役夫の貯金**　度支部臨時財源調査局にては廣梁灣及朱安天日製鹽に從事する常傭の韓人鹽夫に貯蓄思想を養成せしめんが爲め朱安は客年八月より廣梁灣は本年六月より郵便貯金を勧誘せしが頗る好結果にして貯金は毎月給料支給の當日其支給額より引去りて貯金し通帳は其時々本人に閲覧せしめ居れるが韓人夫の意向頗る良好にして各貯金高の增すを樂通帳を閲覧する時の如き殊に喜悦の色あり將來益々好成績を得るの見込あり現在の狀況を摯べれば左の如し

韓人鹽夫貯金狀況(八月廿五日現在)　朱安　計

毎月一人の貯金率	日給二日分	金一圓	
現在貯金員	百五十一人	十九人	百七十人
現在貯金額	一百卅二圓十七錢	一百二十八圓四十錢	三百五十六圓十錢
現在最高人貯金高	一二圓廿五錢	十六圓二十錢	
同最低人貯金高	四十五錢	二圓	

▲**教育奬勵費の使途**　地方費より各道に支出す可き教育奬勵費は總計二千九百十七錢なるが此の費額は如何なる費途に使用さるゝやと問はるゝに講習會、教科書購入、教育展覽會或は褒賞費となり教授用幻燈機購入費の如しより地方教育の益々發達するに從ひ該費額の增加は蓋し當然の事ならん

▲**山崩れて田畑埋没**　平安北道慈城郡西海三興一面に於て去る三十日降雨の爲め各地丘陵崩壞し附近の耕地約五十二町二反歩を埋め尚は農作物千三百餘圓外に家畜の損害百五十餘圓に上り目下惨狀を極むと

▲**虎列拉病發生通知**　關東都督府より統監府に後述したる電報に依れば牛莊より太沾を經て廿五日大連に入港せる山東丸船員一名眞正虎列拉に罹れるを以て別港檢疫の上發生せり尚は船口にては多少同患者ある疑有り

▲**故梅博士の追悼會**　故法學博士梅謙次氏の爲め小宮、倉富両博士他の巻興官等發起となり二十八日南山倶樂部に於て追悼會を催すと

▲**韓國兩班儒生調査**　二十六日警務總監部にて京城各郡警察署へ兩班儒生にして六十歳以上六十歳未滿の現在數至急取調べ報告すべき樣内命せり

▲**梅博士の特旨叙位**　梅博士危篤の報東京に傳わらるゝや博士生前の功勞を思召され特旨を以て位一級を進められ從三位に昇叙されたり

▲**興王冊封式の繰上**　過般興王に封せられたる李載冕の冊封式は九月三日執行する筈なりしも都合に依り來廿八日擧行することなりたり

▲**記者歡迎宴會**　京城記者團有志は今回東京に歸任する日韓通信の井上特派員を廿五日夜花月に招待したり

▲**佛國副領事官補**　佛人チエー、マルボンヤン氏は今回領副事官補に任せられ京城駐劄總領事館在勤を命ぜらる

▲**紐槻總領の乘降客**　廿五日の分如左

乘客	二等六人	三等六人八人	
降客	二等十七人	三等二百四十七人	

▲**脇警部の歸京**　新聞檢閲の爲め出張中なりし警務總監部の森脇警部は二十六日夜歸京したる筈なり

▲**志村氏の倫敦行**　釜山居住の志村作太郎氏は一兩日中出發倫敦に向ふ筈

▲**京城通信の解停**　京城通信の解停は昨二十六日解停せられたり

地方勸業の狀態

地方に於ける勸業狀態に關し當局者の示す處に依れば各道中勸業機關の多く設備され居るは平安南道にして農林講習所、農事試作場、養蠶傳習所、物産陳列場、及講習所此費八千八百八十八圓なるが設備費の最も多額なるは忠淸北道にしては植苗農場の爲めに要する金額は一萬三千三百八十二圓なり其他漢城府京畿道の所管にて農事講習會養蠶傳習所、忠淸南道にて農具使用傳習、全羅南道にて農事講習會、水産講習會、黄海道にて物産陳列場、農事講習會、林業講習會、物産陳列場成鏡南道にて養蠶傳習所、農事講習所、咸鏡北道にて農事試驗所等設置されあるが之に依りて之を觀るも尚は蓄來に於る地方人民の産業の一班を窺知するに足る可しと

天日製鹽の失敗

度支部は韓國財政上酒、煙草、鹽の三種に對し行〳〵は是を專賣とし有力なる財源に供すべく鹿幾、臨時財源調査局をして之が調査研究に力めしめつゝあるが以上の内鹽は其消費額三億五千万斤を算するに韓國の産出額は二億五千萬斤にして爾餘の一億萬斤は之を輸入に仰ぐの有樣なれば其將來は敢も有望なりと嘱目され茲に一大計劃を立て百十六万圓の巨額を支出して隆熙三年度より三箇年繼續事業として平安南道鎮南浦東方の例に倣ひんとせしものゝ如し斯る輕率の目地より企てたる次第なれば其事業尚は未だ完成を告げざるに早くも失敗の聲を聽くに到れるは蓋し當然の結果にして目下度支部當局者は之が善後策に就き鋭意苦心を重ねつゝあり該事業は昨年度に於て二十二萬九千五百八十七圓及本年に於て五十萬五千四十七圓を支出し明年度は四十二萬五千三百六十六圓を要すべき計劃なるが既に支出したる結果によりて其成績を顧ずるに前途大に憂慮すべき樣なるが故に鹽業奬勵はんよりは寧ろ如何にせば糊塗彌縫し得べきかに就き頗る苦慮し居れるが如し而して聞く處によれば韓國に於ける天日製鹽の適否如何は大に議論ある由にて學術的見地より見れば到底其見込なきものと評されつゝあり殊に吾が日本に於ける鹽業は內地臺灣共に政府專業となり其供給は既に需用總量を超過し近く鹽業政策は一大統一を計るに非ずんば豫定の收益を收め難き有樣に在り此際不適當なる韓國に於て之を强行せんとするは迂も亦甚しく結局相互の扞格を招かざるべし故に鹽業問題は到底失敗に了るべしと云ふ

▲**韓國牛皮の改良談**　韓國牛皮改良の件にて渡韓せる東京高等商業學校教授豊丸勝次氏が釜山牛皮輸出商組合の招聘に應じ牛皮改良に就て講話をなせし大要左の如し

日本に於て牛皮の需要頗に增加するに從ひ多き韓國牛皮の改良は急務なり而して日本に於ける製皮の進歩は近來非常の發展をなし已に遥歐に英國に日本の製靴を送りたるに大に好評を博し原皮の買入れを申込來りたる如きあり現に牛皮の改良は益々急務にして其の改良すべき一二の點を擧ぐれば

一、屠牛の際刀疵を付けざる事

二、皮に肉を殘さざる事

三、乾燥に付き從來の如く大地に直接晒し天日に乾す爲め水分を去る事を得ず爲めに皮は疵多くて製革上甚だ不成績なりとす故に食鹽を施して乾燥するを良しとす

以上は大体の改良にして其他種々の方法あるも現に角以上は最も改良を要するものなり云々

平壤手形組合成績

昨年平壤手形組合にては例年の如く事務閑散なるが來月に入らば農作物の收穫と共に繼續沿線の荷動きありて相當多忙となるべく目下のところ保證貨物の主なるものは小麥、粃等なり同所八月中旬成績即ち如左

	本旬	前旬	末保證現在額	現在額
本旬手形支拂額	二一九八五、〇〇〇	二一一四一、〇〇〇	五九三四一、三〇〇	六九九一五、九〇〇
本旬末保證現在額	五七四、六〇〇	五九三四一、三〇〇		

▲**釜山驛の開場延期**　九月十五日頃を以て開始すべく傳へられたる新總釜山驛は目下竣工の折柄なれば惡疫傳滅の時を期して開始するの主なるものは小麥、粃等なり同所八月中旬成績即ち如左

	本旬	前旬	末保證現在額	現在額
本旬手形支拂額	二一九八五、〇〇〇	二一一四一、〇〇〇	五九三四一、三〇〇	六九九一五、九〇〇
本旬末保證現在額	五七四、六〇〇	五九三四一、三〇〇		

公人私人

▲岩田孝慈(公州地方裁判所檢事)二十五日入京巴城館に投宿

▲辛島清(辯護士)同上浦尾へ

▲玉樹市三(鉱業院技師)同上

逝ける梅博士(一)

法學博士梅謙二郎氏は不幸癌病の侵處となり別項の如く二十五日正午大韓醫院の病床に逝去されぬ吾國唯一の民法學者として又法制の基礎確立に至大の功勳ある博士を喪へるは回收すべからざる一大損失なりとす今茲に博士の生前に殘せる逸話を記述して其學德高精力の絶倫なる實に驚く可き程なり帝國大學の教授として又法政大學の校長として更に又他に幾多の公務に繁掌するも嘗て倦怠の色なく多く益々勇ビ去りて尚ほ餘力あるに到りては何人も驚嘆し居れる位なり

▲**元來博士**は民法學者として語論の方面に精しきのみならず實地の法文に明かにして數千條の民法を悉く暗んじ居れる位なり殊に博士は辯舌働くまでも巧妙にして此點に於ては大學教授中一人の能く博士に及ぶものなく現に大學生中博士の講義を聽かん爲め態々修學期間を休み博士の出演を待てるものさへありたる程なり

◎而して博士の一たび講座に立つや流暢なる此辯舌を揮りて說き去り說き來れば如何に初心の者と雖も會得に苦まされ民法の講義を試みられたりしが彼の浩瀚なる民法の千條を縱橫無盡に解剖して聽講者をして遺憾なく頷聽せしめたるは何人も知る處なり

◎又博士は司法省法律學校の出身にして辛築後佛國留學を命ぜられ里昂大學に在りて法理の深邃を究め同大學法學博士の學位を得たり其際博士の提出せる論文は和解論に關して其學力既に群を拔き流石の佛國法學者も爲めに舌を捲きたる程なり此事時の大統領に聞ゆ特に勳章を與へられたるが論文を提出して勳章を贈與されたるは空前の事なりき學なりと之れを擧げて發する或他のものもある筈と記述すること如件

▲昨紙の所報に依れば京城民團にては來月七日頃民會を召集する由なるが其總題の一として龍山地區内に設ける水道消火栓使用に伴ふ報酬金支出の件といふがあり吾等は度々龍山市民の爲めに同地の水道に關して民團理事者に注告する處ありしが今如上の報を得て喜ぶ居れり

海外法權

時局の解決に伴ふと共に何か騒ぎでも起りはせぬかと憂慮した連中もあつたが目下のところ至極平穩無事の樣だ、併し油斷は大敵、決して高枕安臥は許しませんぞ▲半島に對する帝國政府の措置に就て列國の態度が此際同情的なるは寄る歳の事だ、今後の要は我半島の經營振り如何にしてこれを遂行するかにあり▲時局に關し言論の取締が嚴重になつて內地の新聞紙が大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事だ、地種の義金は邦人からばかりでなく韓人からも廣く出さすが良い、數千萬圓と云ふ半島經營費を絶対に出して與れる內地人に向かつて期かなりとも恩返しをするのは今度の機會だ▲イヤも政論の新聞紙は大分押收されたが、斯く迄言論を取締まるの要があつたかドウかは解かり難き、世評とか何とか下らぬ事を氣にせず自家の思ふ通を斷行したのは慨に寺内統監にして出來たことだ、聞ければモー取締を寛大にするツウだが寛厳宜敷を得させるのは當局者として當然の措置だ▲やまと新聞の廢刊號外は其記布した意味に裏に裏があるようだ、成程考へて見ると、ソウとも言はれる、世事はエラシテ複雑なものだ▲京城日報取扱の內地水害義捐金が大分集まるようだが結構な事

(第三種郵便物認可) 明治四十三年八月二十七日 東京城新報 (土曜日) 第四百九十三號 (三)

朝市から長谷川町

▲ぶらつ記

僕と君と二人連れで朝市から長谷川町迄をとて立ち出でたのが廿六日の午前六時、電車、馬車、牛車、人車、犬なぞが賑扇げ撥ね返す盛況の中を縫ふ、龍山行きの電車が三臺と云ふもの南大門の所に止まつて居るので向ふ側の韓商家五六軒は營業停止の狀態に居る此方側には既に果物野菜等を商ふ韓人及日人菓子商玉子商人なぞが店を讓げて居る青ぶき赤き白き菓の色色目もあやに美しきこと限りない南門湯傍の横に立つて北米倉町の方を見渡すと往來の人絡繹として間も遑無を見る如だ、横を越へると雑踏は一層である、僕の旅々漫歩するに引き返へ君はチョコ〳〵然たれど、戰々兢々マゴ〳〵然として進む、行く手の方より三十二三の男と妻君ではなからう妹を見らるゝ二十一二の美しい女とが伴れ立つて來る、見ると兄さんは何にやら小さな木の枝を持つて御座るのに引き換へて妹さんの方は茄子や孤や菜の葉やを包んだ醤油樽程の包を提げ富士とも見ゆる生へ際に汗を滲ませて喘ぎ〳〵跡を追ふ、併し彼は自分酷い兄さんだと思つた、日本人一般の習慣だから詮術がないと君が云ふ、要するに君も妹があつたら彼の通り虐待するのだなと思つたら君の面の格構が更らに醜く見へたのでツク〳〵醜い面だナアと私方に感心して居ると「ユンカミさん撥夫不用」と小擔夫君が隨いて來た、なにヤと驚いて自分の手を見たが何も提げて居ない君の手にも同様何にも見當らぬ「何にを持たせるのと云ふのかい」僕が反問すると小擔夫君の答へが頗る簡にして要を得た曰く「何んでも」至極簡に入つた計りか崇高なる一種の啓示に接した如く氣がした、即ち懐を探つて白銅一箇を出し「今日は持たせるものが無いから此れを持つて行け」と與て日の丸市場の前に差し掛る、見ると未だ荷が入らぬので二十五六人の屈強な連中が魚を剪べち板の上にブラリと屠を掛けて張店の型、ダガ何れを見ても山家育ち皆秀才の在身代りに立ち相なのは見當らぬ、隅の方にアリと六つ七つ物掛しげに讃まれて居る、往く人も來る人も野菜を仕入れて重さうに提げて居る、

擔夫は空身で驚しくウロ〳〵して居る

日人の稀編なる鋤僕は擔夫の職を奪つてる如き心持がした、長谷川町派出所の前に人が集集のてゝ、君を伴して行つて見ると支那巡査が一人日韓人巡査三人が日人勢働者風のものゝ中立てを聞いて居るらしいが事情は判明せぬ、長谷川町に曲ると富田洋服店の息子さんだらう五歳計りになるのが横ッ飛びに飛び出した、足つきが變なので何うしたのかしらと見ると右の方の下駄の横鼻が切れて居る子供ながら僕の見た原因が判つたと見へて僕の顔を見上げて

ニッと笑つた、可愛らしい子だと思つた

大蟹敎會から嬰人が四名ゾロ〳〵と出て行く、太平町の方からアンベラ帽を冠つて車に乘つて來る人があると兵營の前から大將邸の歩哨の前まで續けての大欠伸をして居る君も頗る感心して居た如だが「アー腹が空つた」と仰云る、急いで歸る目についたのに「をんどろもり」の貼札をんどろ……何んだか恐ろしいもの〳〵如に感じた。

不人情な德さん

▽女房を離縁せんとす

太平町の永樂亭と云へば界隈切つての廣窟なる、同亭主は末永德次郎と云ひ貧家に相當の資產家なれば此の頃の不景氣も夫れ程に悲觀せず至極暢氣な容子なるが小人閑居して不善を爲すの譬に洩れず北米倉町に住居へる何勝次郎の娘ひつ(二)とて四十二年十一月より十二月迄龍山電話局交換手たり當時憲兵さんと何んしたので勝次郎は驚て置けすと同所附近に居る古閑某を中に入れ立派に手を切らせし後は龍山なぞへ行つて置いたが手脚りと傳手を求めて韓國側の某役所の交換手に奉職せしめられ居るモシ〳〵式部に目を付け韓人が甜瓜を買ふ時よろしく盛んに尻を叩で居た内トウ〳〵

說き落して我が物とはなしたりけり、

ける程に入りしに何條默つて居るべき或日勝次郎の妻に向ひ貴家所の娘さんは却々の働き手ですね月給計りか他の亭主さでは取になる

ホントーにお偉いワネー

と尾鹿に力を入れて褒めたれた方では一向縁しがらず乙なことを仰云いますね左横仰云るには何か證據がありますか有れば見せて下さい餘りな事を云ふと其の分には濟ましませんとの劍幕左横云はれて見ると聞れと云ふ證據のないことなれば結局何うも相濟みませんと謝罪つてける程なれば其後可怪かりける噂の立つ筈はなかるべきに益々人の評判が高くなる自然勝次郎の耳にも入つたので娘を責めて見ると

實はとある實は何うしたのだと聞く迄もない娘の不心得今更永樂亭の女將に會はせる顔もない始末に又候古閑君を頼りして以來關係せしめさることを條件にはつれみつつ女節親の心を知らや德さん女房女將に謝罪たのでけりは付いた筈の處

百圓つけるから離縁さして呉れと

云ふのも實はと來たので今度は女飛の弟の隣のうどんや承知せず下ッタ〳〵最中なりと頭痛持ちの三面子人の癇氣を頭痛に病ひこと斯くの如し

殺人未遂犯の公判

▽本町の及物屋さ後閥

本町一丁目裏通り石井ひさ方兵庫縣人八百屋業八木儀之助(三)若草町一丁目宮前友太郎方愛媛縣人今川良左衛門(三)廣島縣人當時本町七丁目二十三番月の三人工職石田國松(三)の三名が七月三十日午後八時頃國松居宅溫突内に於て花札を使用し賭博をなし居たる內良左衛門は所持金を悉く取られたるより兵見番を興奮して勝負を續けん事を求めし儀之助は之を拒み互に口論を初め格闘に及びしを國松外一人が仲裁して取り鎮めたるに良左衛門は憤慨して居宅なる宮前方に歸り長脇差を携帶し再び儀之助に出會の上怨を報ゐんと同夜九時頃本町七丁目京城座前一六號實所前に於て兩人出會したる儀之助は仕込杖を持ち來り兩人共抜刀し之を振り廻し大騒動を起したるが其の際仲裁人の左腕に負傷せしめたる折りしも警官通り掛り取押へ大事に至らざりし事件は強奪終決して昨二十六日河村檢事の手にて起訴せられ八木、今川の兩人は殺人未遂並に賭博犯石田は賭博犯として公判に付せられたり

事務員二名殺害さる

▽携帶金三千圓奪取

浦謙氏は濱田福馬氏と共に廿三日砂利院に赴き同地農工銀行支店より金三千圓を受取り午後載寧鐵山への歸途暴徒の襲擊を受け二名共殺害せられ金員は悉皆奪取せられたるを以て憲兵、警官は目下嚴重に犯人搜索中

掏摸親分の退仕

和歌山縣海草郡加太町通稱幸太郎松田幸太郎(三)が先ず月頃より大連に下宿屋を營み一方子分等と盛んにスリを働き居たる近頃の不景氣に甘き仕事もなきまゝ去月二十七日頃ハルビンに渡り一仕事を爲し高飛せん計畫にて洋二百圓を拵へ所持の拳銃一丁を所持し徘徊中時節柄とて子分共は何れも警官の目に好き鳥もあらんかと市中を

汽船出港廣告

月甲（商船、海州行）
汽船 天草丸 安來丸 成歡丸
隔日出港
仁川港海岸通（電話四一九）柴田回漕店

尼崎汽船 出港廣告
●群山木浦釜山下關神戸大阪行
群代丸 月 日午後四時發
君が代丸 月 日午後四時發
秀吉丸 月 日午後四時
大有丸 月 日午後四時
●木浦釜山下之關神戸大阪行
大有丸 月 日午後四時
仁川港取扱店 高杉回漕部（電話五九）

芙江發公州發 間出帆廣告
毎日後一時（京城方面ヨリ急行接續）
毎日前七時（京城方面行急行接續）
（貨客共御取扱可申候）
御用向ノ御方ハ（京城仁川鳥致院芙江公州）中條店（御寄被下度候）

入院隨意
小內科 外科 兒病
梅毒淋病
京城壽町三丁目
高井醫院
電話（二一六）
院長 陸軍醫正 高井貞治

一鴨綠江松材現木
長サ八尺五寸以上二間半
一尺五寸角以上二尺迄
右木材多數所有致し居候に付特別安價に賣却仕候間御望の方は御來談被下度
駐上候

建築業 柴田芝六
京城旭町三丁目（電話五六八番）
表具部開業
額屏風天井壁張及表裝一切
並書畫の需用に應ず
旭町三丁目三日月湯隣
主任 柴田表具部
網島久雄
眞光小太郎（電話五六八）

夏の和樂園
御料理席貸 高田家
電九三七
不相變御引立之程乞

諸君は已に
ヘルプを實驗せられしか
實驗は事實を語る
事實の前に虛言なし
腸胃疲弊の夏の
下痢に罹り易き **今**
ヘルプが果して腸胃病に對し
如何なる効力あるかを實驗せよ
効力絕大のヘルプは
單に下痢症のみならず時
候あたり寢冷腹痛食傷等
腸胃の障害一切を驅除し
惡疫を絕對に防止す

腸胃新藥

一圓 定價
五十錢 卅錢
十錢 廿錢

効能
◎痢病◎腸加答兒◎暑氣あたり◎寢冷◎腹痛
◎吐瀉◎水あたり◎食傷等一切の下痢を止め
腸胃を整へ惡疫を防止す

發賣元 東京市日本橋區本銀町（電車通）（振替口座八六四番）津村敬天堂
代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房

赤痢窒扶斯虎列刺
等の流行は多く下痢の放置と腸胃の養生を怠るに起因す
故に 腸胃弱き人は勿論、何人も昨今の季節には朝夕二錠宛のヘルプを用ひよ……腸胃健全に惡疫を防止す

東京足袋
本店東京
京城大和町一丁目（日の出橋際）
大和屋 藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場內ニモ出張店アリ
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

勉強する藥店は
電話三百九十六番 木下大盛堂藥局
京城本町五丁目六十一番戶

大勉強!!!
勝利多賣の目的を大々的安賣仕り候間卽小賣とも多少に不拘御用命の程伏而
願上候
▲▲▲西洋雜貨、洋酒、食料品
▲▲▲各國煙草、洋菓子、化粧品
▲▲▲支那綴子、紋繻子、絹紬類
▲▲▲浦潮更紗、毛布類、食器
支那織物は特に大安賣仕候
仁川港支那町（電話八一八番）
上等食料品製造販賣
直輸入卸小賣 周義生盛號
京城南大門通（電話一一三六番）
義生盛號
釜山南草梁支那町（電話五二〇番）
義生盛號 本店
清國支店
長崎市梅香崎（電話一六九番）
義生盛號
木浦各國居留地（電話一六九番）
裕和盛號
芝罘 裕和盛號
芝罘は日本一等旅館愛樂

優勝旗印
輸入新荷
英國製 着
ブラット號
●車體堅牢にして優美紳士用、
實用に適す

歐米各國自轉車直輸入商 京城本町二丁目 織居商店 自轉車部
電話四八〇番（電才番）

南大門出張所 電話六八一番
資本金五十萬圓 株式會社 大韓天一銀行
積立金九萬七千圓
支配人 遠山熙
電話五五八番
電話八一六番

京城相生町南門湯橫（電話一二九四番）
自午前八時 至午後九時
●花柳病 ●入院隨意 ●專門 ●痔疾 ●一般
醫學得業士 蘆田耕平
京城梅毒病院

印章彫刻 ゴム印彫刻 京城本町四丁目
諸官衙御用達 赤帽子號印舖
電話九三番
奧野岩太郎

味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
電話一一五一番
特約販賣
大上商店
自製
和洋酒、清酒、穀物類、銘茶、鑑詰、乾物食料雜貨、ビール、米穀、鹽辛、日本食鹽、荒物各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進

牛馬犬猫入院隨意
治療所
京城明治町三丁目（電話四二七番）
小川家畜醫院
院長 小川總太郎

醫官衙御
營業科目
和洋紙類 印刷附屬品
和洋書籍 印刷インキ
防腐デシン
穀物食鹽 鹽魚類
販賣
藤田合名會社
東京文館發行書籍特約販賣
東京金港堂發行書籍特約販賣
東京ランバーグ商會代理店
東京中外アエアアルト株式會社代理店
東京十代田商會
本社 東京電話明治二〇〇番 東京市麹町區三番地
出張所 東京市麹町區十二番地 電話麹町一三番 東京市麹町區南新橋一丁目二九六番

比無勉強
かめや
關戶蚊帳株式會社韓國代理店
吳服 太物
京城明治町一丁目
洋反蒲團調進
唐川商店
電話二六一番
新案特許製綿韓國一手特約店

和洋金物商
韓國京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長距離電話四五番（信略ク號）振替貯金口座韓國（二五六八）
京城南大門外蓬萊町
釘本鐵工所
電話二三四番
鎭南浦西三丁目
釘本鎭南浦支店
電話六三番

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金參百萬圓
積立及繰越金九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行 京城支店（電話四二〇）
本支店 長崎市樂町 出張所 釜山元山木浦 京城 鼎山 仁川 木浦 羅州 蔚山 大阪 神戸 本
韓國 其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
五島 壹岐 佐世保 唐原
貯蓄預金（利息日歩壹錢二厘）
長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

★株式會社百三十銀行 京城支店
電話百九十四番 振替貯金口座五十八番
資本金五百萬圓 頃取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、神戸、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、吳本、平野、住吉、御影
東海道 東京、橫濱、大磯、靜岡、甲府、津、岡崎、藤枝、平田、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪、千束
東山道 大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋、若松、福島、酒田、能代、土崎、青森、仙台、釜石
北陸道 小濱、敦賀、福井、金澤、高岡、富山、伏木、新潟、宮津、柴鶴、舞鶴、豐岡、鳥取
山陰道 米子、境、松江、久手、大田、姬路、龜井、野、網干、岩見、西大津、倉敷、高梁、尾道、福山、三原、廣島、吳、小郡、山口、德山、萩、長府、小月、下之關、平生、防府
山陽道 岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、六島、宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取
南海道 和歌山、田辺、御坊、新宮、尼崎、串本、高松、坂出、豐浦、川之江、今治、西條、松山、三津ケ濱、州本、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養、門司、福岡、博多、唐津、佐賀、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎、小林、函館、臺北、臺南、
北海道 臺北、臺南、
台灣 太泊、
樺太 仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅州、晉州、馬山、
韓國 大邱、